

T TABLE FOR TWO

これまで給食
95,783,542食分の
ご寄付が集まりました！



タンザニア ザンジバル お粥がもたらす地域開発

TFTはタンザニア、ザンジバル諸島の貧困層が多い地域の小学校36校で給食を支援しています。主に豆とソルガムのお粥とサツマイモが提供されています。給食の食材は地元農家から購入します。学校に納入することで、農家は安定した収入を得られるようになりました。生徒の保護者が、農家として食材を納入しているケースもあります。給食をきっかけに出席率や成績が向上。さらに世帯収入を底上げすることができました。

ザンジバル政府教育省は、地域全体の学校給食戦略の立案を進めており、給食制度をより多くの学校で実施することを目指しています。

あの子の テーブル



ザンジバルでは住民のほとんどがイスラム教徒です。女性は家族以外の男性に肌を見せないという規律を守り、女子小学生もヒジャブと呼ばれる布で頭や身体を覆います。男の子も女の子も、カメラを向けると少し照れながら微笑んでこちらを向いてくれました。



給食で提供されているお粥は豆とソルガムを製粉したものをお湯で溶き、最後に砂糖を加えて調理されています。豆はタンパク質、ソルガムはビタミンが豊富で栄養価が高く、腹もちがよいのも特徴です。学校ごとに味や食感が異なり、月桂樹の葉をいれて香りをつけている学校もあります。

タンザニア
ザンジバル



日本
東京

世界を繋ぐ ひとつの テーブル

わたしの一食が、
あの子の一食になる。

わたしの テーブル



IDEC株式会社では毎年10月をCSR月間とし、2022年度はサステナブルな食材を使用したメニューを提供することで、エンカル消費の理解を深める機会にしました。その際、TFTメニューとしてASC認証の鮭の Pasta や、大豆ミートの台湾風まぜそば等を提供。こちらは大好評につき、期間終了後も継続しています。



特集ページでは、より詳細な内容をご紹介します



Japan

Tanzania

TABLE FOR TWO は開発途上国の飢餓と先進国の肥満や生活習慣病の解消に同時に取り組む、日本発の社会貢献運動です。

©TABLE FOR TWO International



IDECの社員食堂内には、メニューの注文から精算までのシステムを自社で構築し搭載したタッチパネルが設置されています。「TFTメニュー」ボタンを常時表示することで認知向上につなげたり、「TFT寄付(10円)」ボタンを選択すると、TFTメニュー以外でも寄付することができる仕組みを取り入れています。